

# 物価・地価の高騰による影響は深刻 くらしと営業への支援を要望



## 【鈴木さとしのプロフィール】

- 1965年生まれ (株)第一経営相談所 勤務 行政書士など
- 市議6期 党市議団長 教育まちづくり常任委員会
- 電話 444-6957
- 主な活動地域 塚越2・3・6・7丁目 中央1・3・4・5丁目



## やまわき紀子議員の 一般質問項目

- ◆被爆80年・平和都市宣言40周年、平和行政の推進を
- ◆図書館整備の検討状況について
- ◆包括的性教育の実施とユースクリニック設置を
- ◆子育て支援（保育申し込み状況、産後ケアなど）
- ◆市民要望（ファミリー菜園の清掃、緑川のフェンス、空き地空き家の雑草）

**鈴木** 物価高騰に加え地価の高騰傾向が続く。変動状況、市民生活への影響は。

**総務部長** 令和6年公示地価市内平均値は平成26年比で22%程度の上昇。影響は大きい。

**市民生活部長** 駅周辺店舗で賃料が上がった事例。商工会議所への飲食店からの相談は増加傾向にある。

**鈴木** 織りなすクーポンなど商店などを応援する施策を再び実施する考えは。相談体制の拡充を求める。

**市民生活部長** 物価高騰への支援は経済状況を注視し検討。商工会議所と連携し相談しやすい体制を推進。実効性ある支援に取り組む。

**鈴木** 市長の見解はどうか。

**市長** くらしや営業を守る施策に取り組んできたが、状況はまだまだ厳しい。国の支援事業を迅速に行うとともに、生活や事業所を守る

支援を引き続き行いたい。さらに地価高騰の影響に対しては、相談窓口として全力をあげたい。

## ◆奨学金制度などの拡充を

**鈴木** 高等教育の学費高騰も深刻。入学金貸付事業と奨学金貸与事業を給付制導入を含め拡充する考えはないか。

**教育部長** 給付型奨学金は効果的だが、安定的な財政確保の点で継続的な実施が困難になることを危惧する。

**鈴木** 市民の負担増が問題。貸付・貸与金額の増額や所得条件、市税納入条件などの見直しなど検討を要望する。

◆他に 市民の願いを活かした市立病院建替え

多文化共生の取り組みと人権尊重のまちづくり

「闇バイト」などの犯罪への対応・防犯対策を質問。

## 蕨市物価高騰対策（第4弾）と物価高騰重点支援給付金

1月臨時議会で審議された物価高騰重点支援給付金と蕨市物価高騰対策（第4弾）の概要を紹介します。

### 物価高騰重点支援給付金 （追加給付分）

2024年度住民税均等割非課税世帯に1世帯当たり3万円を、対象世帯に属する18歳以下の子ども一人あたり2万円を給付します。  
3月下旬頃の給付開始予定。

### 蕨市物価高騰対策

#### ①ひとり親家庭等支援事業

2025年2月の児童扶養手当受給者で国の物価高騰重点支援給付金（前述）の受給対象ではない子ども一人に対し2万円を給付します。  
3月下旬頃の給付開始予定。

#### ②商工業活性化事業

PayPayで使える商品券1万3千円分を一〇1万円で合計3万5千円販売（一〇3千円のプレミアム・一人最大5〇まで）。消費活性化による事業者支援とくらしの応援。申込は6月、利用期間は7月から12月末までを予定。

